

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-345894

(43)Date of publication of application : 14.12.2001

(51)Int.Cl.

H04M 1/00  
H04N 5/44

(21)Application number : 2000-205886

(71)Applicant : AOKI TAKESHI

(22)Date of filing : 02.06.2000

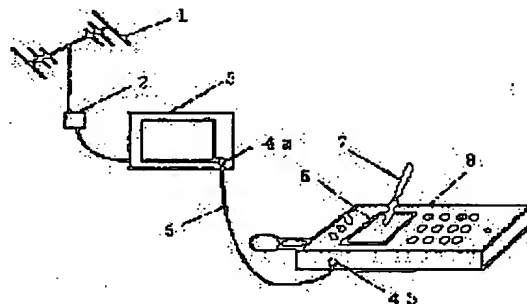
(72)Inventor : AOKI TAKESHI

## (54) PORTABLE TELEPHONE SET WITH BUILT-IN VIDEO CIRCUIT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a portable telephone set, capable of displaying the same information quantity as a home page over the Internet, which is prepared for personal computer(PC), to be displayed by the PC.

SOLUTION: The portable telephone set is provided with a video circuit 19 and a video terminal 4b or is provided with the video circuit 19, a transmitter circuit 20 and an antenna 21 for sending a video signal by radio, and the display of the portable telephone set is provided with a means for switching to a pointing device.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

特開2001-345894  
(P2001-345894A)

(43) 公開日 平成13年12月14日 (2001.12.14)

(51) IntCl <sup>7</sup>	識別記号	FI	キーワード(参考)
H04M 1/00		H04M 1/00	V 5C025
H04N 5/44		H04N 5/44	A 5K027

審査請求 未請求 請求項の数 6 書面 (全 4 頁)

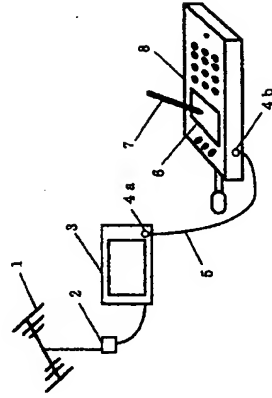
(21) 出願番号	特開2000-205886(P2000-205886)	(71) 出願人	597144152 青木 武
(22) 出願日	平成12年6月2日 (2000.6.2)	(72) 発明者	青木 武 群馬県太田市丸山町199番地 青木 武 群馬県太田市丸山町199番地 Fターム(参考) 50025 A628 B421 B430 DM05 50027 AA11 FF22 HH29

## (54) 【発明の名称】 ビデオ回路内蔵の携帯電話機

## (57) 【要約】

【課題】 本発明は、パーソナルコンピュータ用に作成されたインターネット上のホームページをパーソナルコンピュータが表示すると同一の情報量を表示させることのできる携帯電話機の提供を目的とする。

【解決手段】 携帯電話機において、ビデオ回路19とビデオ端子4b、またはビデオ回路19とビデオ信号を無線で送るためのトランスミッタ回路20およびアンテナ21を設け、携帯電話機のディスプレイは、ポインティングデバイスに切り替わる手段を備じた。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話機であって、内部にビデオ回路(19)を設け、ビデオ信号をテレビ受像機(3)に送るためにテレビ受像機(3)のビデオ端子(4b)と接続するためのビデオ端子(4a)を設けた携帯電話機。

【請求項2】 携帯電話機であって、テレビ受像機(3)にビデオ信号を送るためのトランスミッタ回路(20)とアンテナ(21)を設けた請求項1記載の携帯電話機。

【請求項3】 携帯電話機であって、デジタルビデオ信号をデジタルテレビ受像機に送るためのインターフェース回路(27)とコネクタ(28)を設けた携帯電話機。

【請求項4】 携帯電話機であって、デジタルビデオ信号をデジタルテレビ受像機に送るためのトランスミッタ回路(20)とアンテナ(21)を設けた請求項3記載の携帯電話機。

【請求項5】 携帯電話機であって、ビデオ信号をテレビ受像機に送るための赤外線送信回路(29)を設けた請求項1および3記載の携帯電話機。

【請求項6】 携帯電話機であって、ディスプレイ兼用ポインティングデバイス(6)を設けた、請求項1、2、3、4および5記載の携帯電話機。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、テレビ受像機をディスプレイとするビデオ回路内蔵の携帯電話機に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、携帯電話機のディスプレイは、その構造上小さなものでした。この画面に表示される情報量は、パーソナルコンピュータのディスプレイに表示される情報量に比較して極端に少ないものでした。携帯電話機でインターネットのホームページを閲覧する場合は、携帯電話機用に作成されたホームページを閲覧した。しかし、携帯電話機用に作成されたホームページから得られる情報量は、かなり制限されていた。携帯電話機を使用してパーソナルコンピュータ用に作成されたホームページを閲覧する場合は、ノート型のパーソナルコンピュータを用意しなければならなかった。しかし、パーソナルコンピュータは、個人への普及量が、携帯電話機の普及量に比較して少ないものでした。したがって、携帯電話機でインターネットに接続するの止まり、その場合は、携帯電話機の小さなディスプレイに表示される少ない情報量で我慢しなければならなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、パーソナルコンピュータ用に作成されたインターネット上のホームページをパーソナルコンピュータが表示すると同一の情報量を表示させることができる携帯電話機の提供を目的とする。

的とするものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明は、携帯電話機において、上記課題を解決するためにビデオ回路とビデオ端子、またはビデオ回路とビデオ信号を無線で送るためのトランスミッタ回路およびアンテナを設け、携帯電話機のディスプレイは、ポインティングデバイスに切り替わる手段を備じたものである。また、デジタルビデオ信号をデジタルテレビに送るためのインターフェース回路とコネクタ、またはデジタルビデオ信号を無線で送るためのトランスミッタ回路とアンテナを設けたものである。さらに、ビデオ信号を赤外線で送るための赤外線送信回路を設けたものである。

【0005】

【作用】 本発明は、前述の手段を備じたもので、使用に際しては、携帯電話機とテレビ受像機をビデオケーブルで接続しテレビ受像機の電源をONにする。またはテレビ受像機の電源をONにしてチャンネルを携帯電話機のビデオ信号送信回路に合わせる。携帯電話機でインターネットに接続してホームページを閲覧する。インターネットから送られてくるホームページのデータは、表示機作部でRGB信号として出力され、ビデオ回路でビデオ信号に変換され、ビデオ端子によりテレビに出力される。または、ビデオ信号はトランスミッタ回路で高周波に変調されアンテナより出力され、それをテレビ受像機で受信し、復調してテレビ画面に表示される。携帯電話機のディスプレイは、ポインティングデバイスとして切り替わり、指やポインティング用のペンで上下、左右、斜めに画面をなぞるとその動きに応じてテレビ画面のポインティングが移動する。文字入力には従来の携帯電話機で行っていた方法と同様に、ダイヤルボタンによって行う。

【0006】

【実施例】 以下、本発明の実施例を図面に従って説明する。図1、図2は、第1実施例であって、携帯電話機8にビデオ回路19を内蔵し、ビデオ信号をテレビ受像機3に送るため、外部との接続を行うためのビデオ端子4aを設けた。使用に際しては、テレビ受像機3と携帯電話機8をビデオケーブル5で接続する。携帯電話機8でインターネットに接続し、ホームページを閲覧する。インターネット上で送られてきたデジタル情報は、ビデオ回路19でビデオ信号に変換されテレビ画面に表示される。表示画面が従来の携帯電話機に比較して極端に大きくなったため、従来の上下、左右の方向キーでポインティングを移動させるのは不便である。そこで、携帯電話機8のディスプレイをポインティングデバイスに切り替えて、指やポインティング用のペンでディスプレイをなぞるとその動きに応じてテレビ画面のポインティングが移動する。文字入力には、ダイヤルボタンによって行う。図3、図4は、第2実施例であって、携帯電話機8にビデオ回路19を内蔵し、ビデオ信号を無線で出力するためのト

